






Color Printia LASER XLシリーズおよびPrintia LASER XLシリーズ Windows® 8 /Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2012 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2向けプリンタドライバ インストールガイド

はじめに

このマニュアルは、Color Printia LASER XLシリーズおよびPrintia LASER XLシリーズを Windows® 8 /Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2012 /Microsoft® Windows Server® 2008 R2 上で使用する方法を説明しています。このマニュアルをよくお読みいただき、事前の準備と確認を行ってください。

このマニュアルの表記について

本文中の記号について

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	印刷されたマニュアル(紙マニュアル：ハードウェアガイド)を表しています。
	画面で見るマニュアル(ソフトウェアガイド)を表しています。
	CD-ROMを表しています。

このマニュアルでは、製品名称などを次のように略して表記しています。


製品名称	このマニュアルでの表記
Windows® 8 (64 ビット版／32ビット版)	Windows 8
Windows® 8 Pro (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 8 Enterprise (64ビット版／32 ビット版)	
Windows® 7 Ultimate (64 ビット版／32ビット版)	Windows 7
Windows® 7 Enterprise (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 7 Professional (64ビット版／32 ビット版)	
Windows® 7 Home Premium (64ビット版／ 32ビット版)	
Windows® 7 Starter	
Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter	Windows Server 2012
Microsoft® Windows Server® 2012 Standard	
Microsoft® Windows Server® 2012 Essentials	
Microsoft® Windows Server® 2012 Foundation	
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard	Windows Server 2008 R2
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise	

画面例、イラストについて

このマニュアルに記載のされている画面例のIPアドレスやホスト名などは一例であり、実際の入力内容を表すものではありません。

画面例でプリンタ名を「XL-xxxx」と表示している箇所があります。このときは、お使いのプリンタ名に読替えてください。なお、画面例は「XL-G2340」を使用しております。


1. USB/パラレルインターフェースで接続する

 「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」からプリンタドライバのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。

重要

- ・プリンタとパソコンをUSBケーブルまたはプリンタケーブルで接続する前に、プリンタドライバをインストールする必要があります。
- ・プリンタドライバのインストール前にプリンタとパソコンを接続してしまった場合は「5. ケーブルを接続してもプリンタが作成されない場合」をご覧ください。

1 管理者権限を持ったユーザーでログオンします。

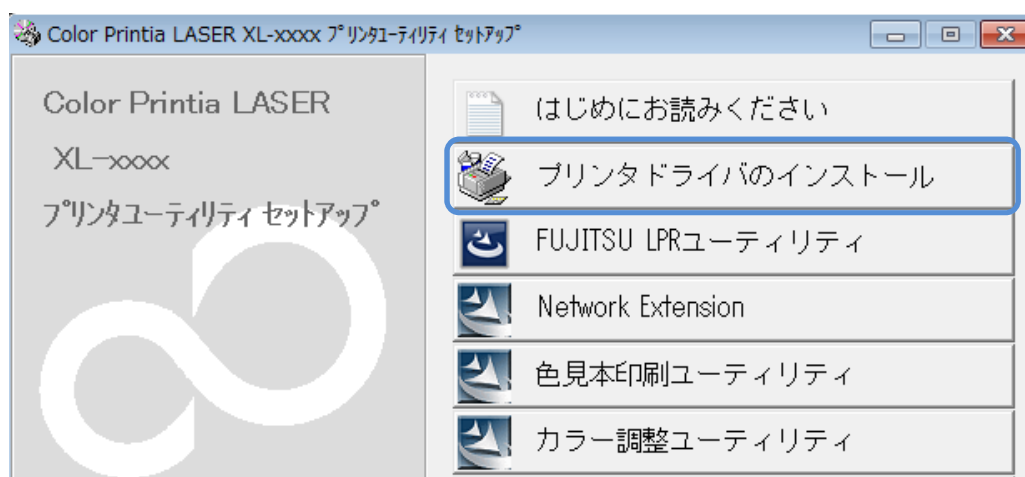
2  「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」をパソコンにセットします。

「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されます。

POINT

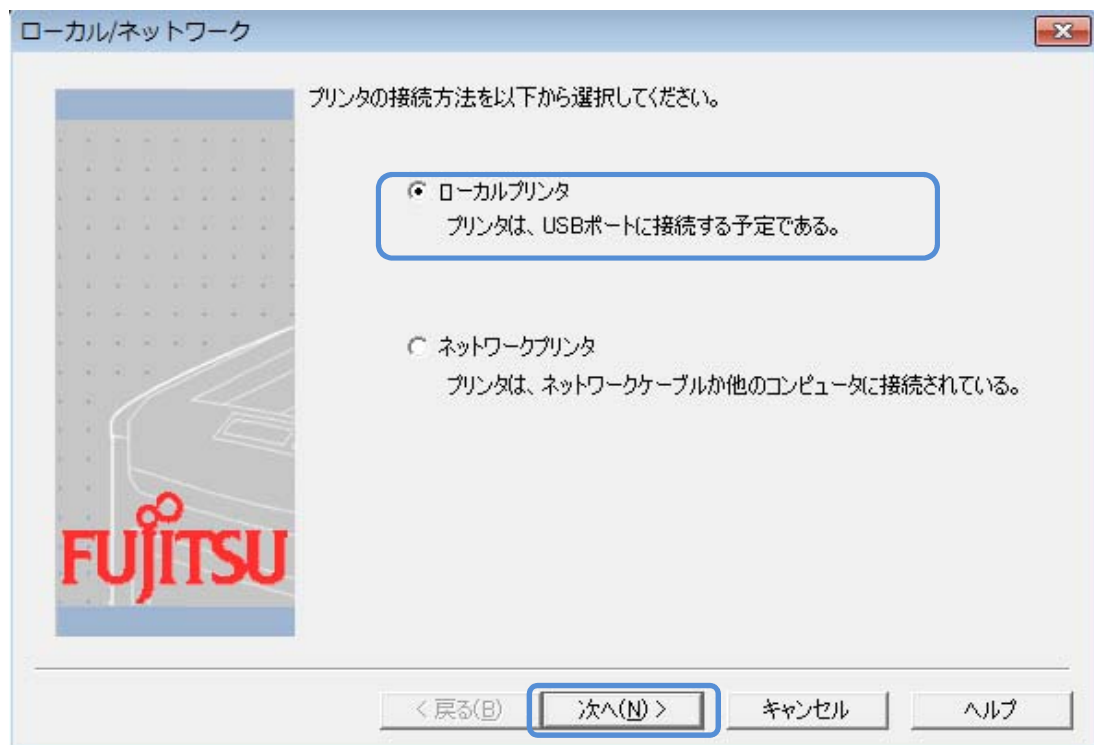
- ・「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されない場合は、「エクスプローラ」などを使用して CD-ROMを開き、一番上の階層にある「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。
- ・自動再生時や「XLSTART.EXE」をダブルクリックしたときに、「自動再生」ウィンドウが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「Xlstart.exeの実行」をクリックしてください。

3 メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

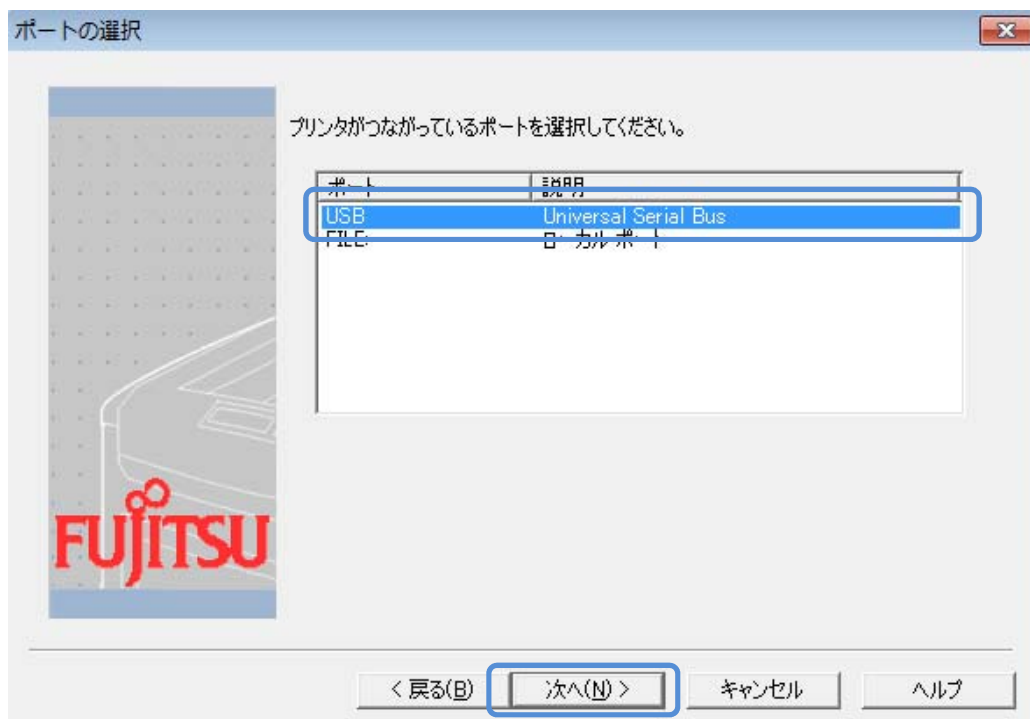


「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「はい」または「続行」をクリックします。

4 [ローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。



5 USB接続の場合は[USB]、パラレル接続の場合は[LPT]を選択し
[次へ] をクリックします。



6 ファイルのコピーが行われます。

7 プリンタドライバをインストールします。

USB接続の場合

「ケーブルの接続」ウィンドウが表示されたら、画面の指示に従いプリンタドライバをインストールします。



パラレル接続の場合

[完了]をクリックします。



Windows® 8 / Microsoft® Windows Server® 2012 の場合

- 8** プリンタとパソコンを、USBケーブルまたはパラレルケーブルで接続してからプリンタの電源を入れます。

- ①ケーブルを接続します。



- ・パラレル接続の場合は、プリンタ、パソコンの電源を切った状態でケーブルを接続しプリンタ、パソコンの順番で電源を入れてください。

- ②プリンタの電源をONにします。



POINT

パラレル接続の場合はプリンタが印刷出来る状態になってからパソコンの電源をONにします。

- ・「インストール完了」ウィンドウが表示されたら、[完了]をクリックし④に進みます。

- ③「コンピュータの再起動」ウィンドウが表示されたら[再起動する]にチェックを付け[完了]をクリックします。Windows が再起動されます。Windows が完全に起動するまで待ちます。

- ④ [プリンタ] を選択します。

[プリンタ] フォルダーにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

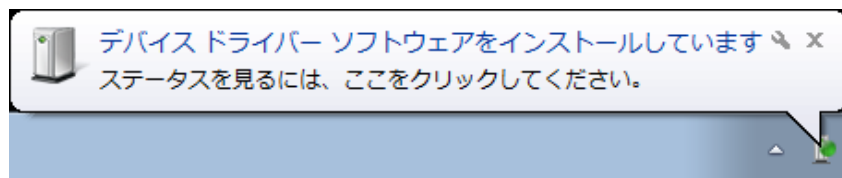
Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 の場合

- 8** プリンタとパソコンを、USBケーブルまたはパラレルケーブルで接続してからプリンタの電源を入れます。

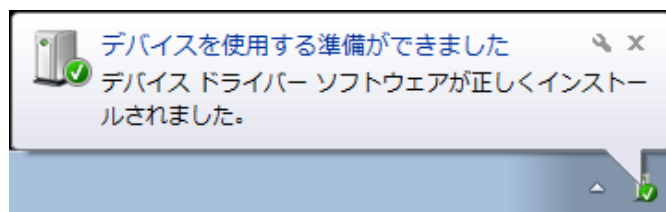


- ・パラレル接続の場合は、プリンタ、パソコンの電源を切った状態でケーブルを接続しプリンタ、パソコンの順番で電源を入れてください。

- 9** 画面右下の通知領域に「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」と表示されます。



- 10** しばらくすると、「デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました」と表示されます。



- 11** 「デバイスとプリンター」フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバのインストールは完了です。

POINT

- ・プリンタドライバを削除する場合には、「4. プリンタドライバを削除するには」をご覧ください。
- ・USB/パラレルインターフェースで接続した場合に、「プリンタドライバのインストールに失敗しました」というメッセージが表示された場合は、「5. ケーブルを接続してもプリンタが作成されない場合」をご覧ください。

2. LAN接続でプリンターをインストールする




「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」から、プリンタドライバのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。

重要

- ・インストールを行う前に、あらかじめプリンタにIPアドレスを設定しておいてください。

- 1** 管理者権限を持ったユーザーでログオンします。

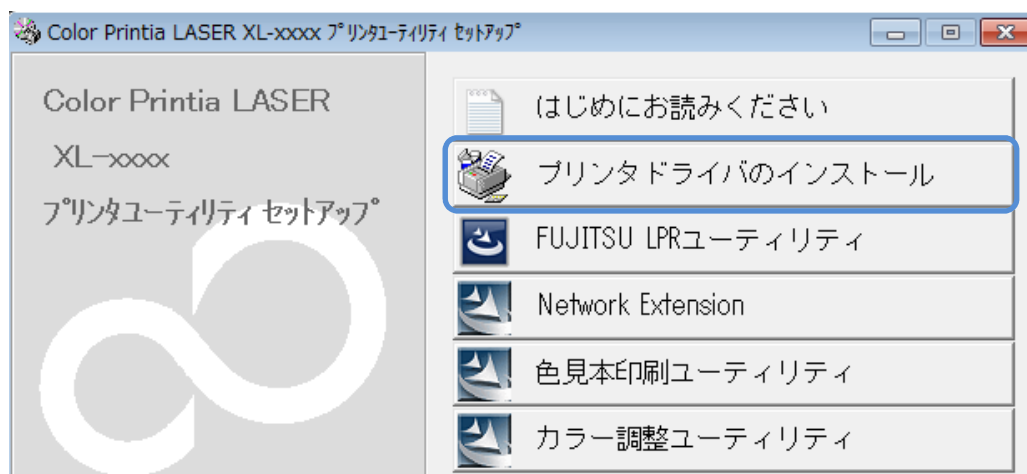
- 2**  「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」をパソコンにセットします。

「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されます。

POINT

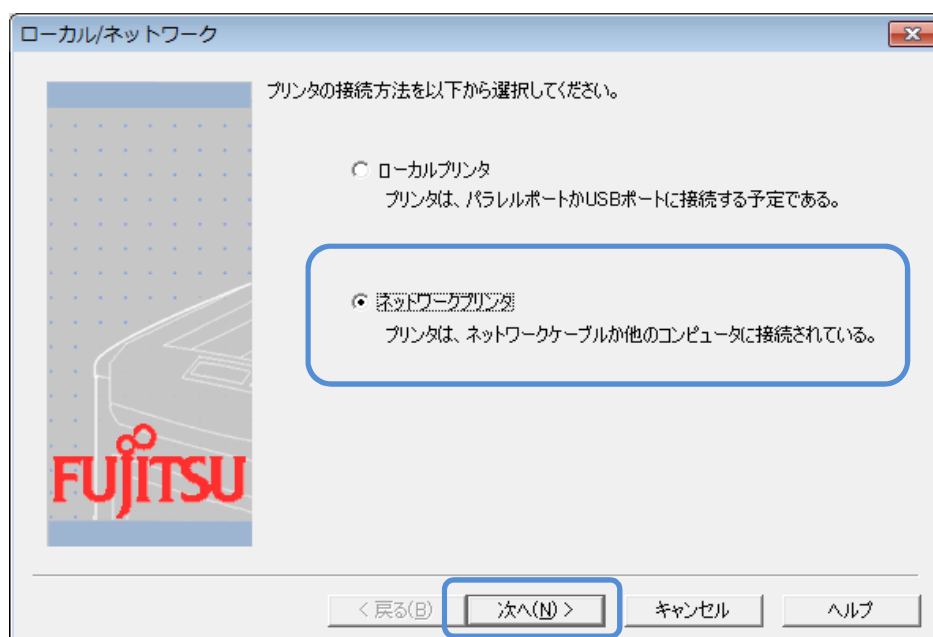
- ・「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されない場合は、「エクスプローラ」などを使用して CD-ROMを開き、一番上の階層にある「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。
- ・自動再生時や「XLSTART.EXE」をダブルクリックしたときに、「自動再生」ウィンドウが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「Xlstart.exeの実行」をクリックしてください。

- 3** メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

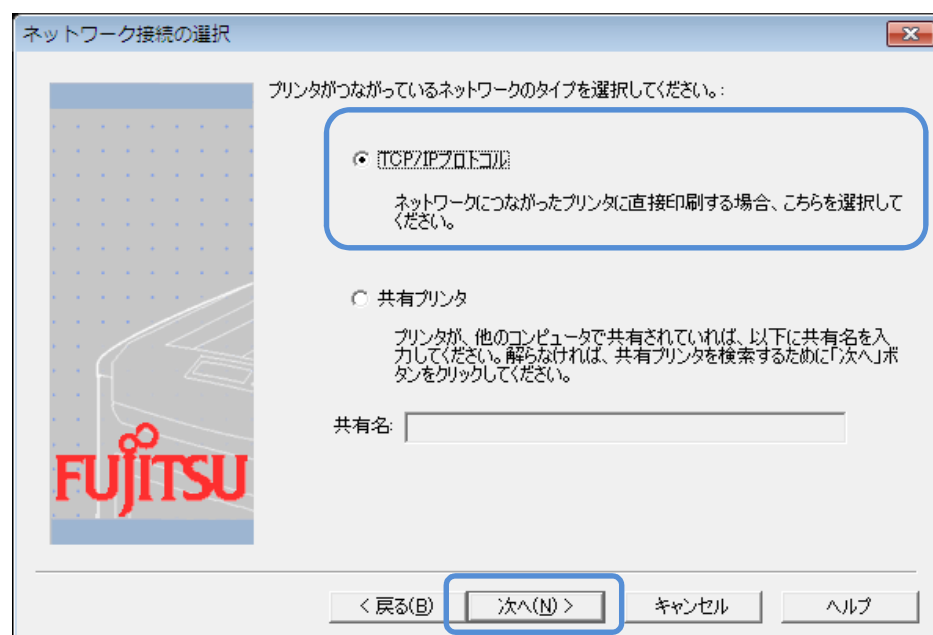


「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「はい」または「継続」をクリックします。

4 「ネットワークプリンタ」を選択して、「次へ」をクリックします。



5 「TCP/IP プロトコル」を選択して、「次へ」をクリックします。



- 6 「IPアドレス」に、プリンタのIPアドレスを入力して、「次へ」をクリックします。

TCP/IP接続

もしプリンタのIPアドレスを知っていれば、以下に入力して下さい。知らなければ「次へ」ボタンをクリックしてネットワークでプリンタを探して下さい。

☒ IPアドレス: 192 . 168 . 0 . 2

☐ 検索するサブネット: 255 . 255 . 255 . 255

注: デフォルトの "255.255.255.255" は、ローカルサブネットにあるすべてのプリンタを検索します。また、リモートサブネットを指定することもできます。リモートサブネットがわからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

印刷方法
プリンタへ印刷データを送信する方法を選択して下さい。

☐ Fujitsu LPR ユーティリティ

☒ Standard TCP/IP Port

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

POINT

「検索するサブネット」を使用して検索を行なう場合は、次のアドレスを入力します。

- ・ プリンタがローカルサブネットにある場合 : 255.255.255.255
- ・ プリンタが別のサブネットにある場合 : サブネットのブロードキャストアドレスを入力します。ブロードキャストアドレスは、ネットワーク管理者にご確認ください。

- 7 通常使うプリンタにするかどうかを選択し、「プリンタ名の変更/共有設定」をクリックします。

プリンタ名の入力

「プリンタフォルダ」で表示されるプリンタ名の変更や、共有プリンタとしてインストールする場合の設定は、「プリンタ名の変更/共有設定」をクリックしてください。

「通常使うプリンタ」に設定する場合は、チェックボックスにチェックを付けてください。

プリンタ名	共有設定
<input checked="" type="checkbox"/> FUJITSU XL-Cxxxx	共有しない

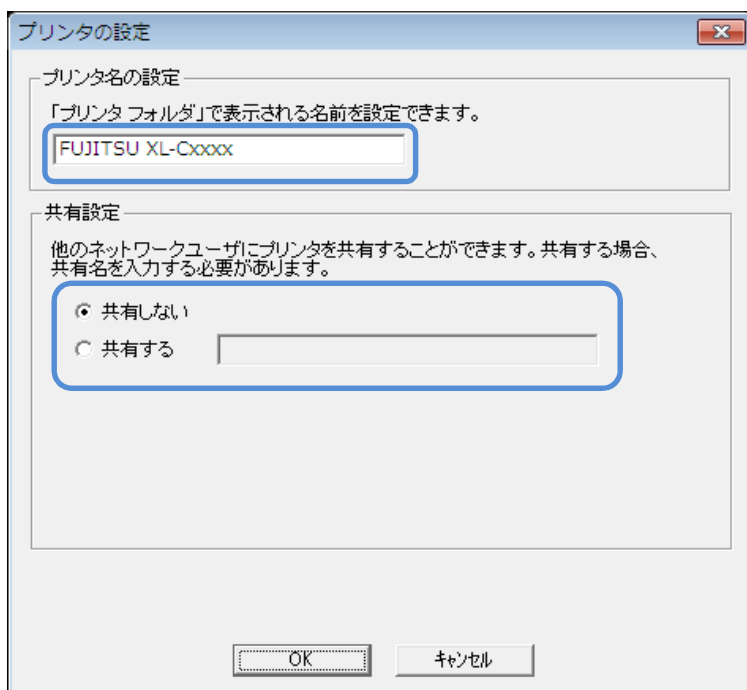
プリンタ名の変更/共有設定

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

POINT

- ・ プリンタドライバを初めてインストールする場合は、このドライバが「通常使うプリンタ」になります。

- 8 プリンタ名を入力し、プリンタを共有するかどうかを選択してから「OK」をクリックします。



プリンタの設定

プリンタ名の設定

「プリンタ フォルダ」で表示される名前を設定できます。

FUJITSU XL-Cxxxx

共有設定

他のネットワークユーザにプリンタを共有することができます。共有する場合、共有名を入力する必要があります。

☒ 共有しない

☐ 共有する

OK キャンセル

「プリンタ名の入力」ウィンドウが表示されます。

POINT

- ・プリンタ名に、次の文字列は使用できません。
!、,、¥、:、/、*、?、"、>、<、|、@

- 9 「次へ」をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

- 10 「プリンタドライバのインストール完了」ウィンドウが表示されます。
「完了」をクリックします。

以上で、設定は終了です。

POINT

- ・プリンタドライバを削除する場合には、「4. プリンタドライバを削除するには」をご覧ください。

3. WSD印刷の設定

「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」から、プリンタドライバのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。

重要

- ・以下の機種はWSD印刷に対応していません。
XL-2300G/XL-4280/XL-C2260/XL-C8360G
- ・インストールを行う前に、あらかじめプリンタにIPアドレスを設定しておいてください。
- ・使用するパソコンとプリンタは、ネットワーク接続されている必要があります。
セットアッププログラムで「プリンタをインストールする準備ができました。」と表示されてからプリンタのインストール(手順6以降)を行ってください
- ・「WSD印刷」を利用する場合は「Color Printia LASER InternetService(管理者モード)」で「ネットワーク」-「TCP/IP」 「設定変更」-「ステップ2. >> (追加設定)その他のTCP/IP設定」 「・Windows Rally:」 「WSD Print」を【有効】にしておく必要があります。
※初期値は【有効】です。
- ・正常にインストールされないときは、手順7の画面でプリンタアイコンを右クリックして表示される「アンインストール」をクリックし、最初からインストールし直してください。

※インストールの手順は、手順5まで「USB/パラレルインターフェースで接続する」と同じです。

1 管理者権限を持ったユーザーでログオンします。

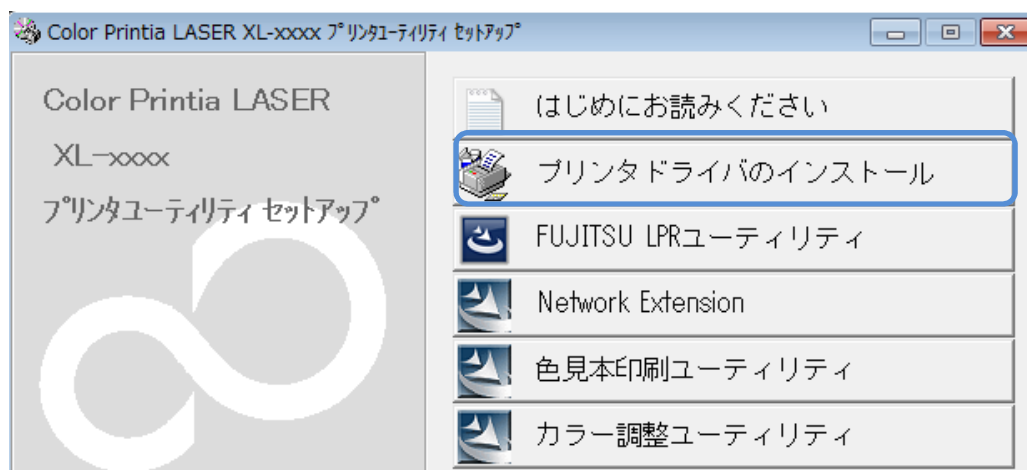
2 「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」をパソコンにセットします。

「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されます。

POINT

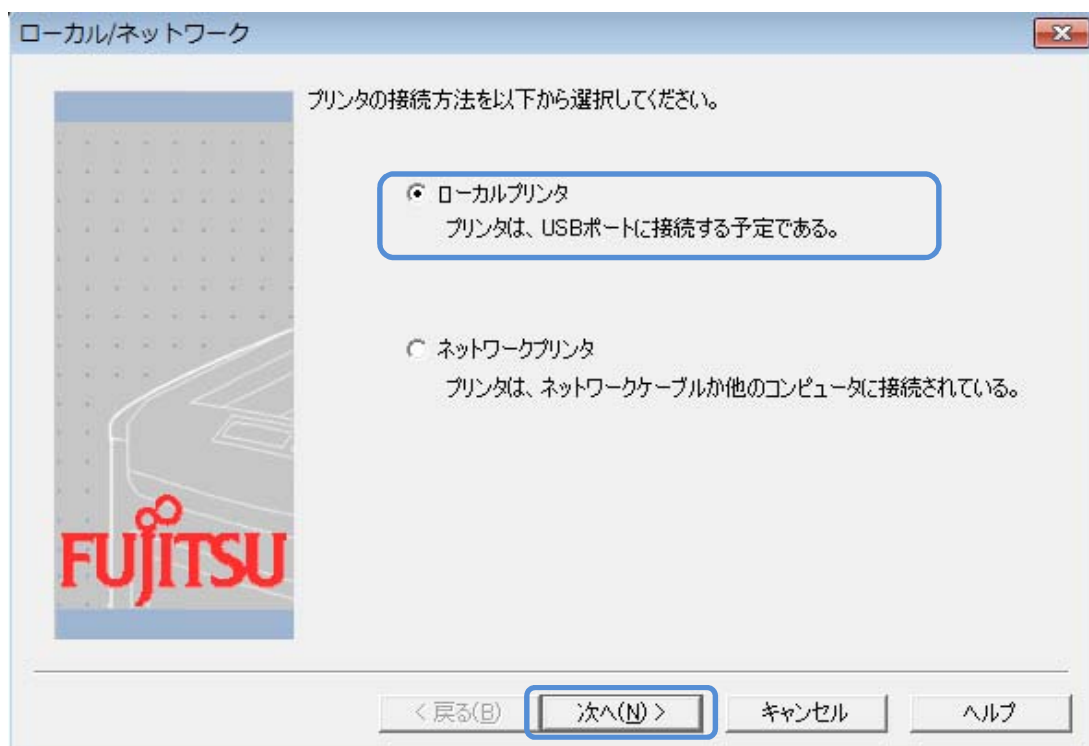
- ・「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されない場合は、「エクスプローラ」などを使用して CD-ROMを開き、一番上の階層にある「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。
- ・自動再生時や「XLSTART.EXE」をダブルクリックしたときに、「自動再生」ウィンドウが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「Xlstart.exeの実行」をクリックしてください。

3 メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

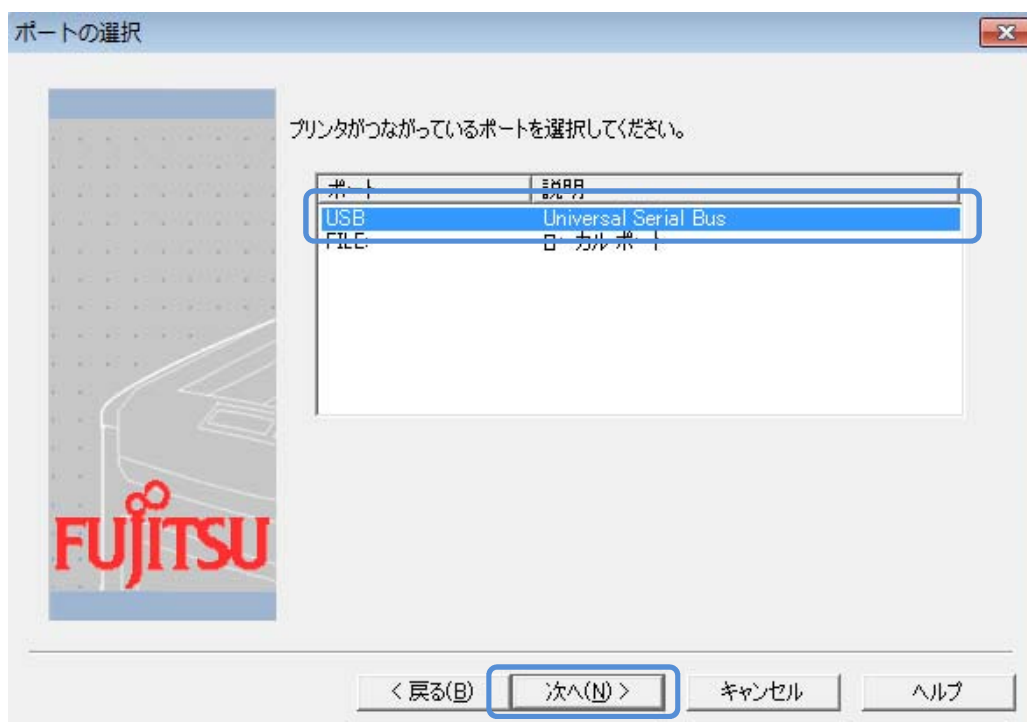


「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「はい」または「続行」をクリックします。

4 [ローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

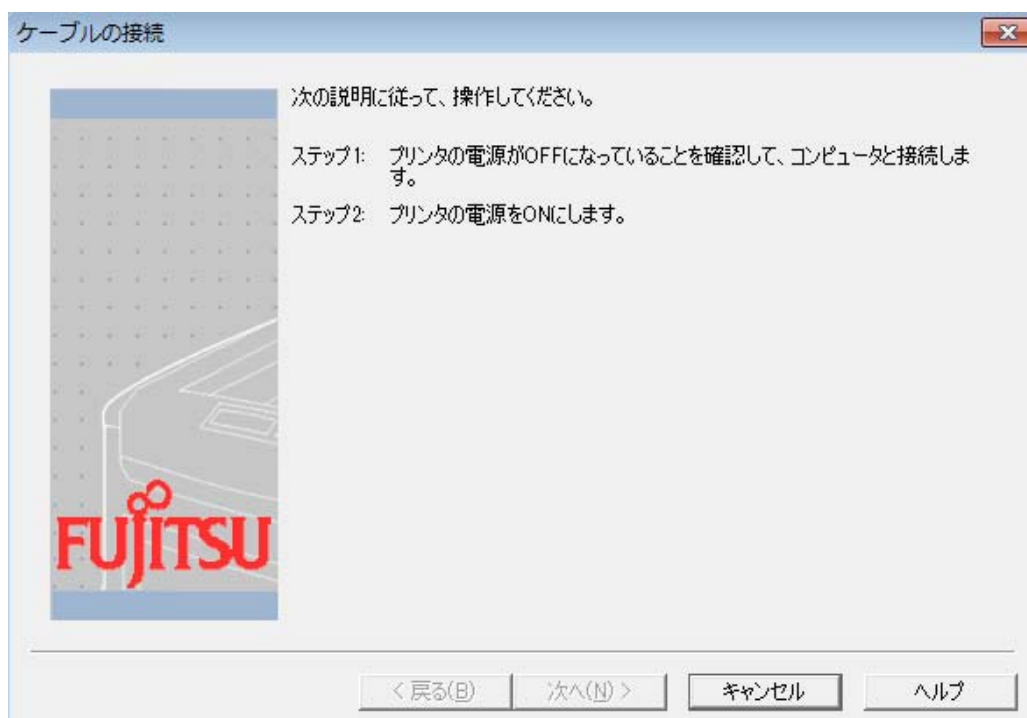


5 ポートで [USB] を選択し、[次へ] をクリックします。



6 ファイルのコピーが行われます。

- 7** プリンタドライバをインストールします。
「ケーブルの接続」ウィンドウが表示されたら、画面の指示に従い
プリンタドライバをインストールします。



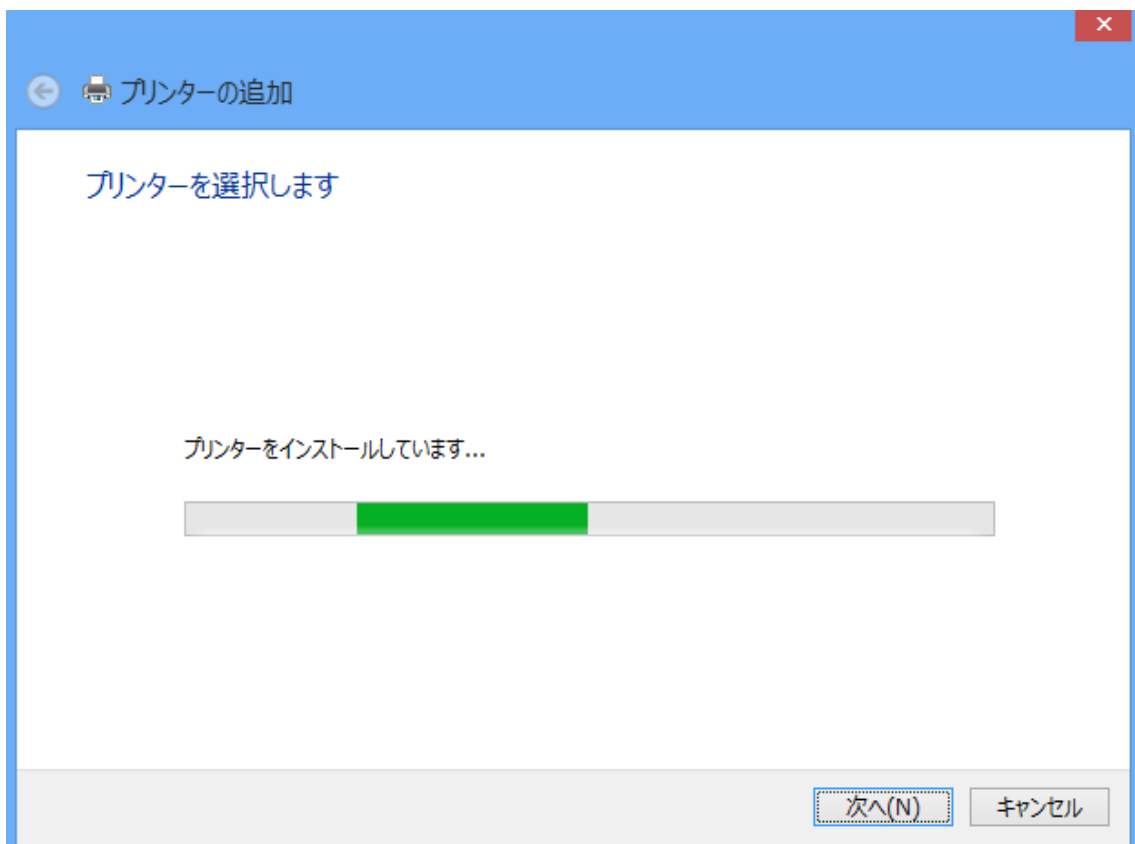
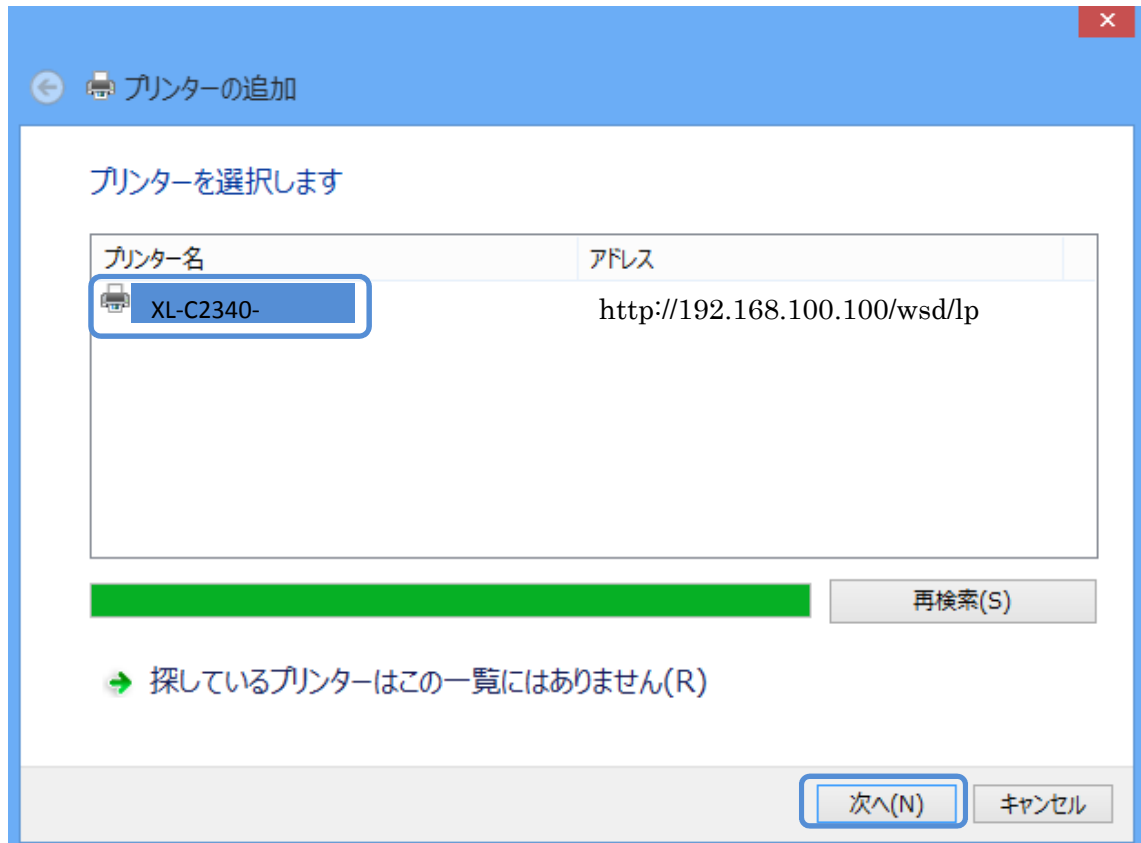
このままの状態ですべて「WSD印刷の設定」を行います。

Windows® 8 / Microsoft® Windows Server® 2012 の場合

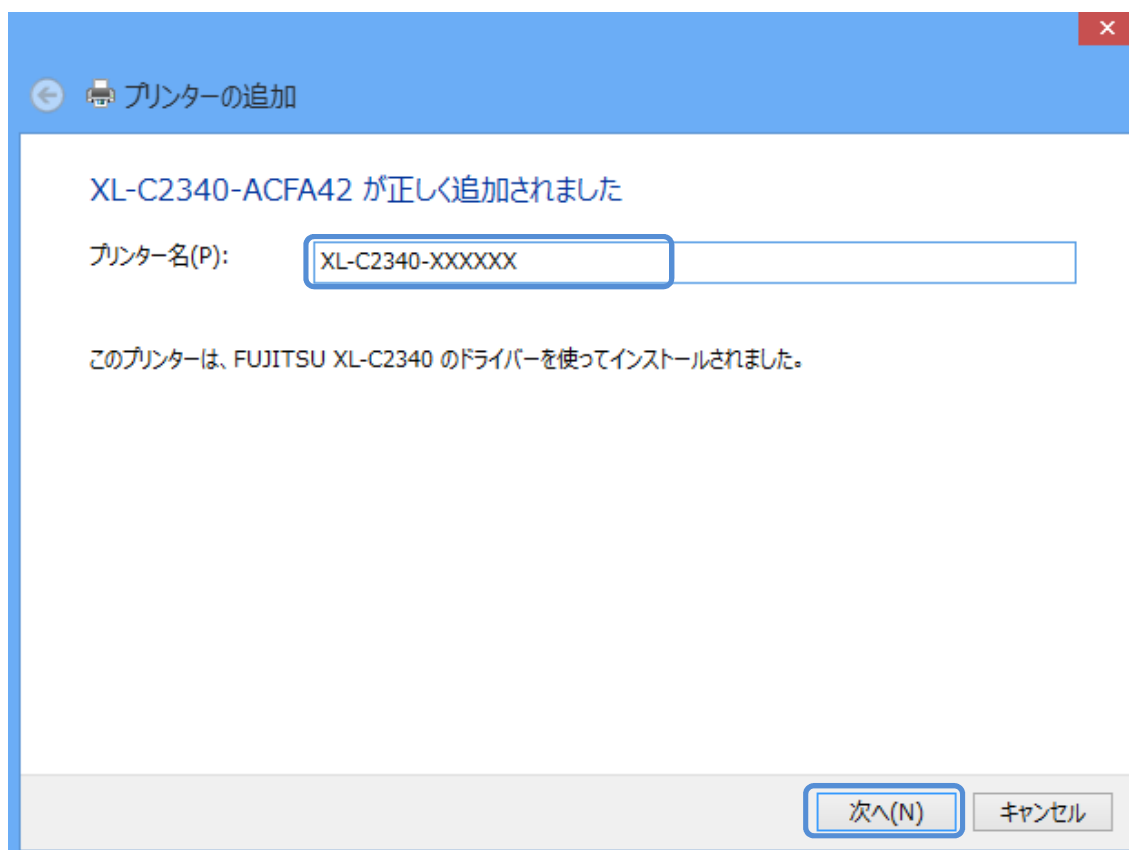
- 8** WSD印刷の設定を行います。
スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」
をクリックします。「Windows システムツール」の「コントロールパネル」－
「デバイスとプリンターの表示」の順にクリックします。
- 9** プリンタアイコンを選択し、「プリンタの追加」をクリックします。



10 [XL-xxxx-XXXXXX] を選択し、[次へ] をクリックします。

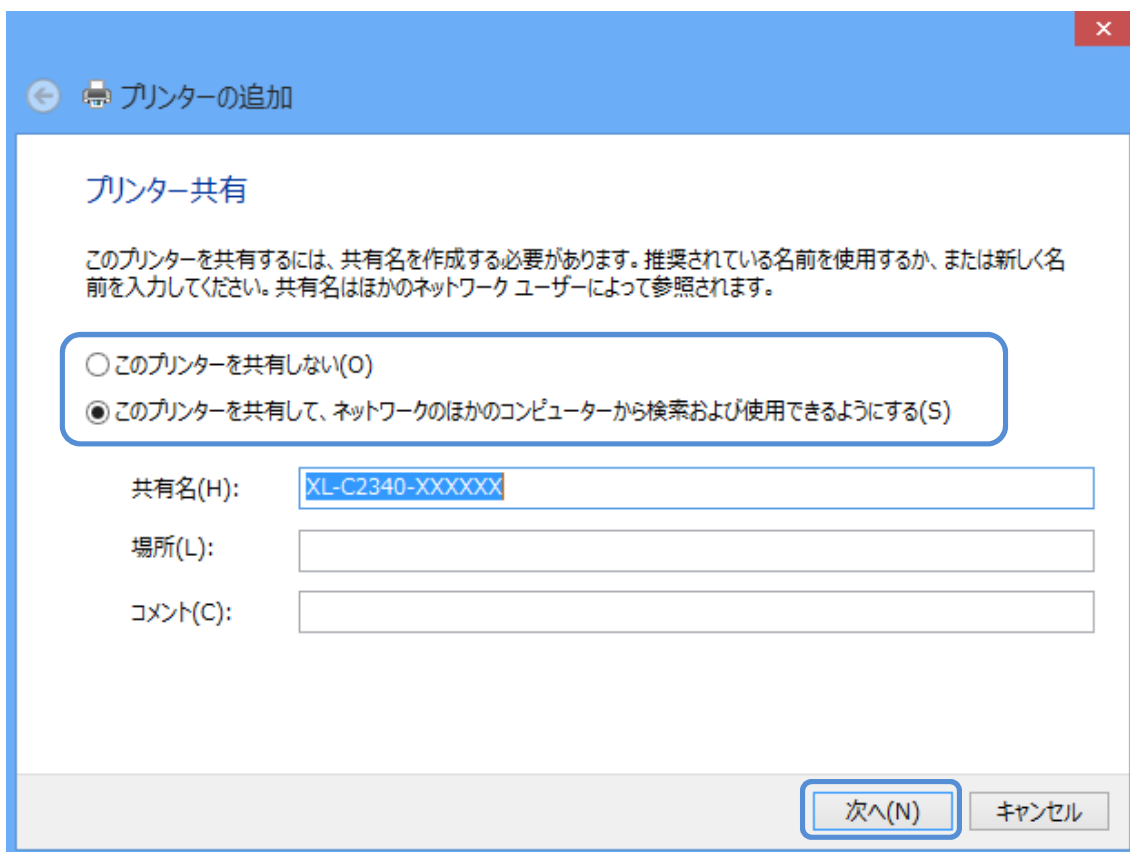


11 プリンタ名を変更したい時は、プリンタ名を記入し「次へ」をクリックします。



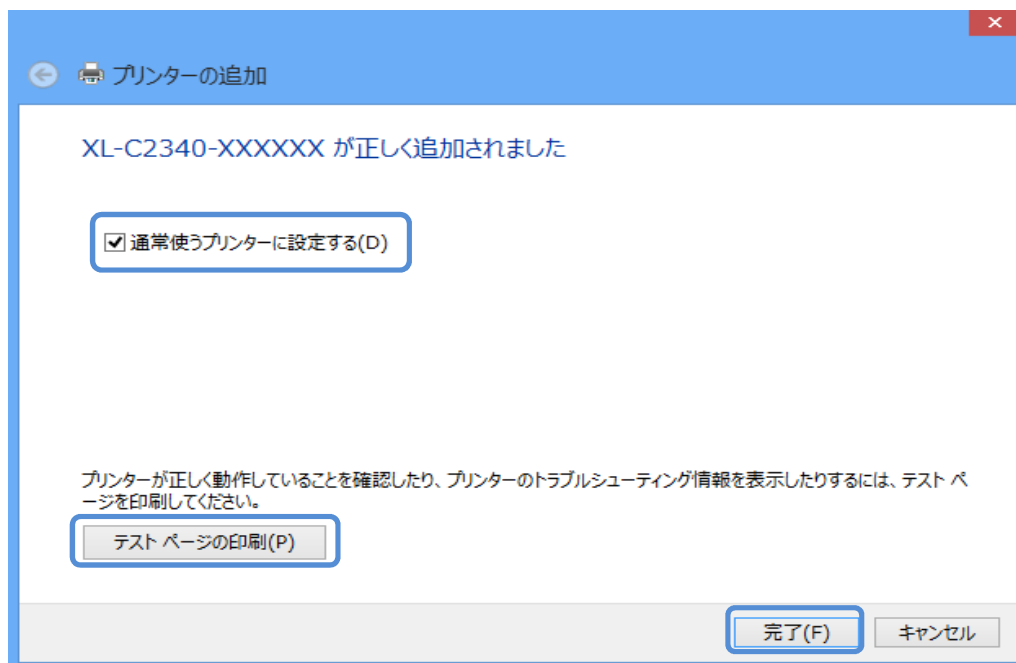
The screenshot shows a Windows-style dialog box titled "プリンターの追加" (Add Printer) with a blue header bar. The main content area has a light gray background and displays the message "XL-C2340-ACFA42 が正しく追加されました" (XL-C2340-ACFA42 has been successfully added). Below this, the label "プリンター名(P):" is followed by a text input field containing "XL-C2340-XXXXXX". A smaller text line below the input field states: "このプリンターは、FUJITSU XL-C2340 のドライバーを使ってインストールされました。" (This printer was installed using the FUJITSU XL-C2340 driver). At the bottom right, there are two buttons: "次へ(N)" (Next) and "キャンセル" (Cancel).

12 プリンター共有をするかどうか選択し「次へ」をクリックする。



The screenshot shows the same "プリンターの追加" (Add Printer) dialog box, but at the "プリンター共有" (Printer Sharing) step. The title bar and header are the same. The main content area has a light gray background and displays the heading "プリンター共有". Below the heading, a message explains: "このプリンターを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名前を入力してください。共有名はほかのネットワーク ユーザーによって参照されます。" (To share this printer, you need to create a share name. Use the recommended name or enter a new one. The share name will be referenced by other network users). There are two radio button options: "このプリンターを共有しない(O)" (Do not share this printer) and "このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする(S)" (Share this printer so it can be searched and used from other computers on the network). The second option is selected. Below the options are three text input fields: "共有名(H):" (Share name) containing "XL-C2340-XXXXXX", "場所(L):" (Location), and "コメント(C):" (Comment). At the bottom right, there are two buttons: "次へ(N)" (Next) and "キャンセル" (Cancel).

- 13** 通常使うプリンタに設定するかどうかを選択し、
テストページを印刷する場合は「テストページの印刷」をクリックし、
「完了」をクリックします。



- 14** 「完了」をクリックします。



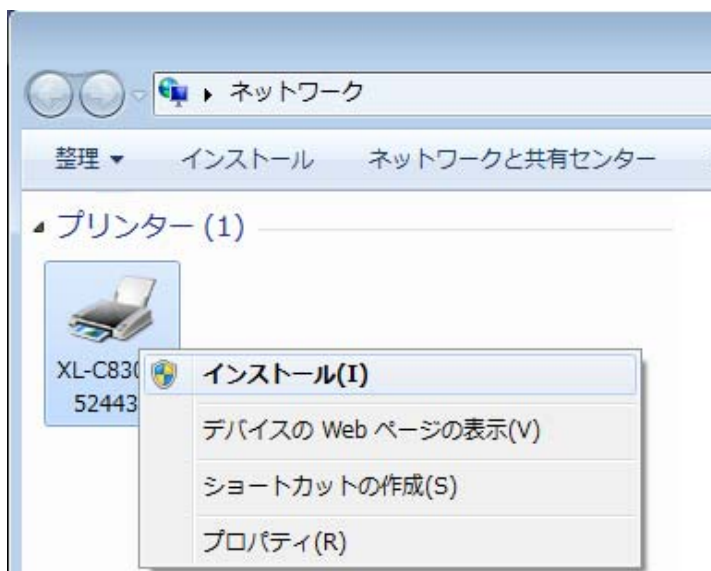
「デバイスとプリンタの表示」フォルダーにプリンタアイコンが追加されていれば
プリンタドライバのインストールは完了です。

POINT

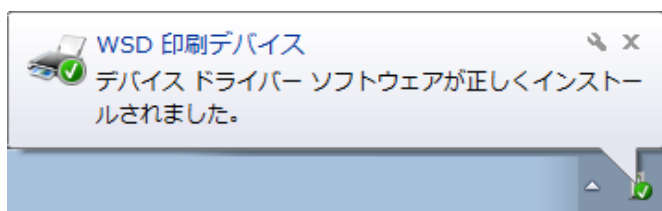
- ・プリンタドライバを削除する場合には、「4. プリンタドライバを削除するには」をご覧ください。

- 8** WSD印刷の設定を行います。
「スタート」－「ネットワーク」の順にクリックします。

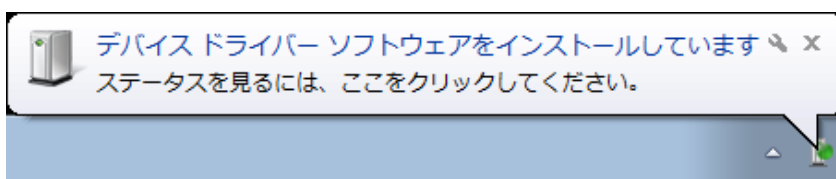
- 9** プリンターアイコンを選択し、右クリックで表示される「インストール」をクリックします。



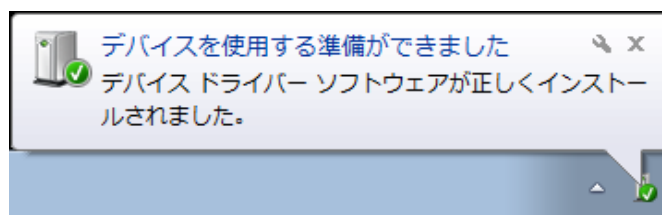
- 10** 画面右下の通知領域に「デバイスソフトウェアが正しくインストールされました」と表示されます。



- 11** 引き続き、画面右下の通知領域に「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」と表示されます。



- 12** しばらくすると、「デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました」と表示されます。



- 13** 「デバイスとプリンター」フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバーのインストールは完了です。

4. プリンタドライバを削除するには

以下の機種はアンインストーラには対応していません。

XL-2300G/XL-C2260/XL-C8360G

他のWindows で本製品を使用していて、プリンタドライバを削除せずにWindows をアップグレードしたときや、プリンタを使用しなくなったときは、次の手順でプリンタドライバを削除します。


アンインストーラを使用せずにプリンタフォルダーから削除する方法と、

アンインストーラを使用する方法があります。

アンインストーラを使用する場合は、プリンタに添付のCD-ROM「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」、「Printia LASER プリンタユーティリティ」または富士通製品情報ページ (<http://www.fmwORLD.net/biz/printer/>) からダウンロードしたプリンタドライバが必要です。

アンインストーラを使用して削除する場合

1 管理者権限を持ったユーザーでログオンします。

2  「Color Printia LASER プリンタユーティリティ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ」をパソコンにセットします。

「Color Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」または「Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが自動的に表示されます。

3 メニューから「終了」をクリックします。

4 「エクスプローラー」でプリンタドライバが格納されている「D:\%drvinst%\drvuninst\%DrvUninst.exe」（CD-ROM ドライブがD: の場合）を選択し、ダブルクリックします。

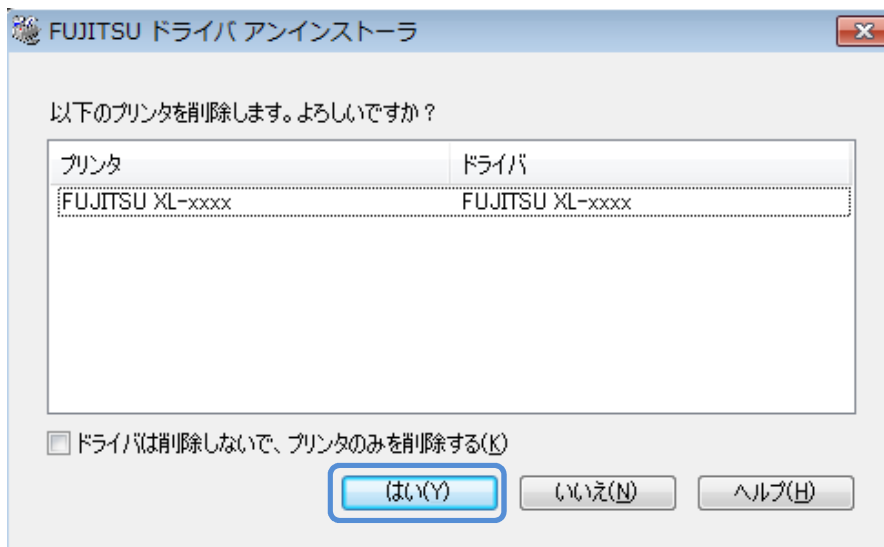
POINT

- ・お使いのOS が64 ビット版の場合は「D:\%drvinst%\drvuninst64%\DrvUninst.exe」（CD-ROM ドライブがD: の場合）を選択し、ダブルクリックします。
- ・「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「はい」または「続行」をクリックします。

5 削除するプリンタを選択し、「削除」をクリックします。

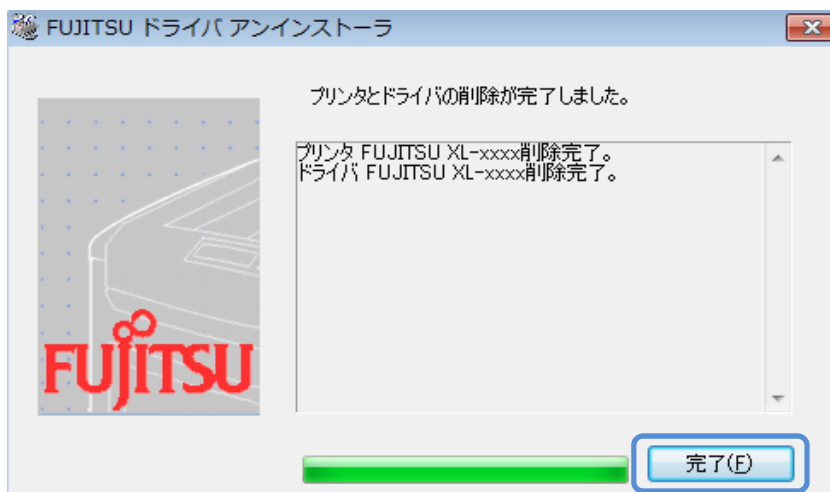


- 6 [はい] をクリックします。
[ドライバは削除しないで、プリンタのみを削除する] を選択すると、
プリンタのみ削除されます。



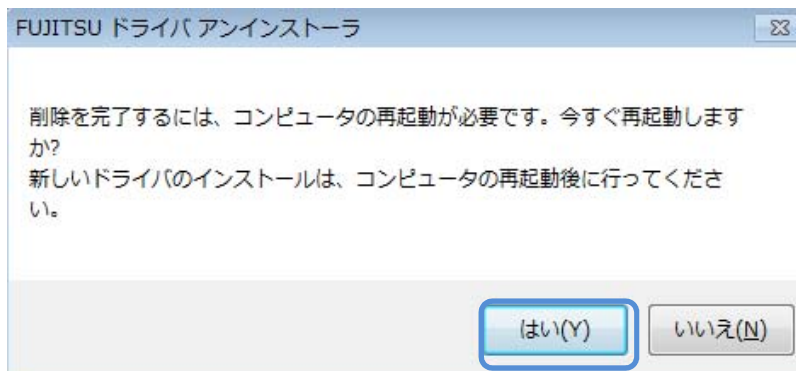
「プリンタドライバを削除しています。しばらくお待ちください」と表示されます。

- 7 [プリンタとドライバの削除が完了しました。] と表示されたら、
[完了] をクリックします。



再起動を要求するメッセージが表示されます。

- 8 [はい] をクリックして、コンピューターを再起動します。



以上で、プリンタドライバの削除は完了です。

アンインストーラを使用せずに削除する場合

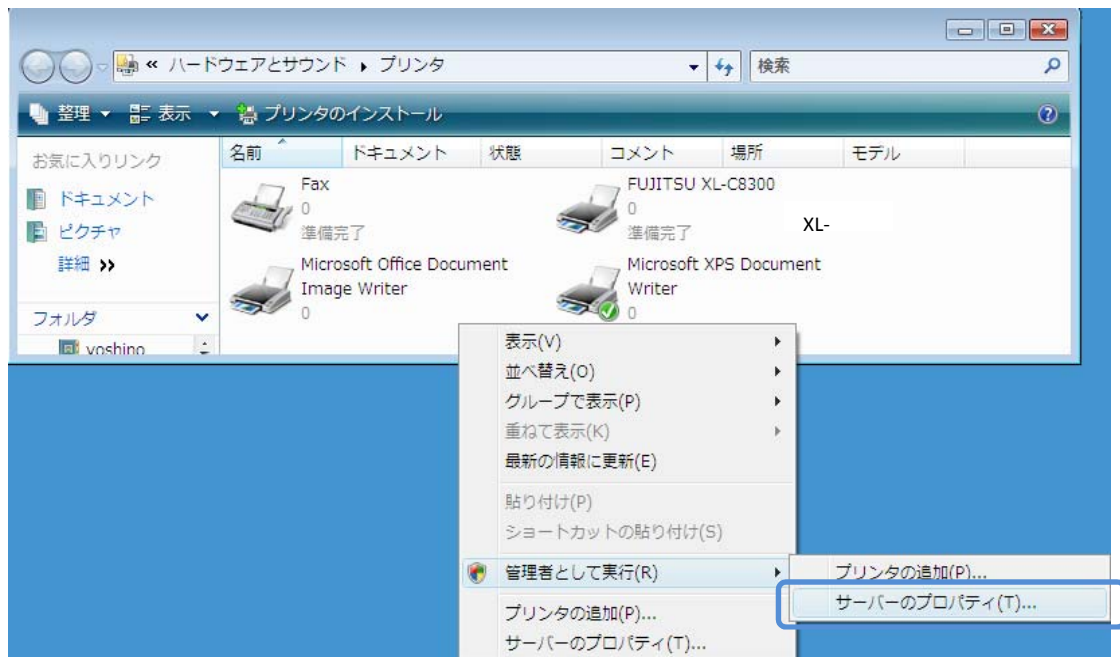
- 1 管理者権限を持ったユーザーでログオンします。
- 2 Windows® 8 / Microsoft® Windows Server® 2012 の場合
スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。「Windows システムツール」の「コントロールパネル」－「デバイスとプリンターの表示」を選択します。
Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 の場合
[スタート]－[デバイスとプリンター]を選択します。
- 3 [FUJITSU XL-xxxx] アイコンを右クリックし、[デバイスの削除]
(または [削除]) を選択します。



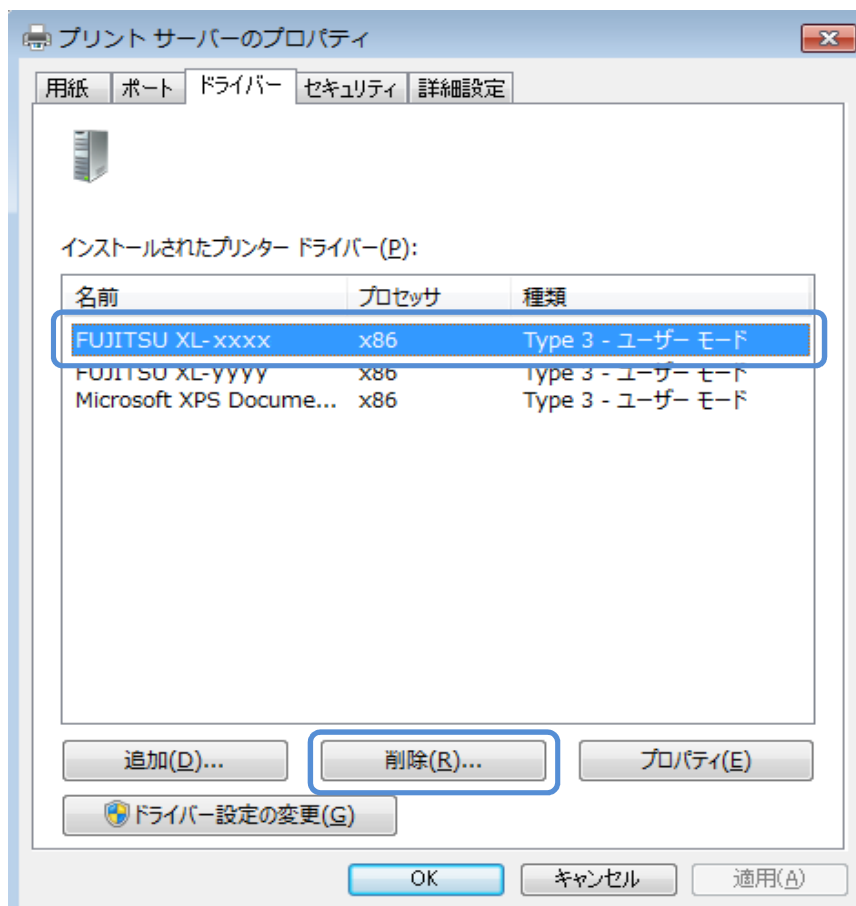
- 4 Windows® 8 / Microsoft® Windows Server® 2012 の場合
[プリントサーバープロパティ] をクリックします。



Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 の場合
 プリンターを選択します。右クリックして、[管理者として実行] - [サーバー
 のプロパティ] を選択します。



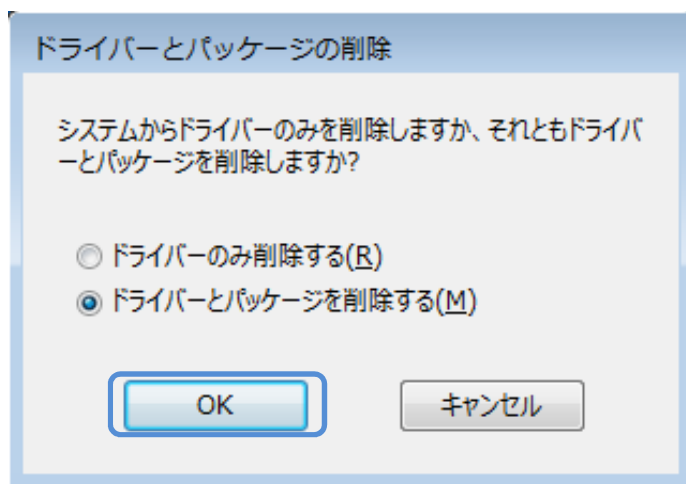
- 5 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、[はい] または [続行] をクリックします。
- 6 [プリント サーバーのプロパティ] の、[ドライバー] タブを選択します。
 [FUJITSU XL-xxxx] を選択し、[削除] をクリックします。



POINT

- ・「指定されたプリンタドライバは現在、使用中です」とのメッセージが表示される場合は、Windows を再起動して、再度プリンタドライバの削除を行ってください。

- 7** [ドライバとパッケージの削除] が表示されたら、[ドライバとドライバパッケージを削除する]（または [ドライバーとパッケージ]）を選択して [OK] をクリックします。



- 8** 確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

- 9** [ドライバパッケージの削除] が表示されたら、[削除] をクリックします。

- 10** 削除が終了したら、[OK] をクリックします。

- 11** [プリントサーバーのプロパティ] で、[閉じる] をクリックします。

- 12** Windows を再起動します。

POINT

- ・ドライバ削除後に、USB/パラレルケーブルを接続したままWindowsを再起動すると、再びプラグアンドプレイが動作して、「ドライバのインストールに失敗しました」のメッセージが出ます。このため、プリンタを使用しない場合にはケーブルを外してください。
- ・プリンタドライバといっしょにインストールされるFUJITSU LPRユーティリティと Network Extension は、プリンタドライバの削除をしても削除されません。FUJITSU LPR ユーティリティと Network Extension を削除する場合は、「ソフトウェア」の「FUJITSU LPRユーティリティ」、「Network Extension」をご覧ください。

5. ケーブルを接続してもプリンタが作成されない場合

「1. USB/パラレルインターフェースで接続する」の手順1 ～ 7 をご覧になり、「ケーブルの接続」ウィンドウが表示されUSB/パラレルケーブルを接続したら、次の手順を行ってください。

- 1** Windows® 8 / Microsoft® Windows Server® 2012 の場合
スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。「Windows システムツール」の「コントロールパネル」－「デバイスとプリンターの表示」の順にクリックします。
Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 の場合
[スタート]－[ネットワーク]の順にクリックします。
- 2** Windows® 8 / Microsoft® Windows Server® 2012 では[デバイスとプリンタの表示] フォルダー、Windows® 7 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 では、[デバイスとプリンター] フォルダーの何もない部分で右クリックし、表示された一覧から「デバイスマネージャー」を選びます。「デバイスマネージャー」ウィンドウが表示されます。
- 3** [ほかのデバイス] の下にある [FUJITSU XL-xxxx] (XL-xxxx はプリンタ名) を右クリックし、[ドライバーソフトウェアの更新] をクリックします。
- 4** [ドライバーソフトウェアの更新] ウィンドウで、[ドライバーソフトウェアの最新版を自動検索します] をクリックします。
- 5** プリンタドライバのインストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。
- 6** 「インストール完了」ウィンドウが表示されたら、[完了] をクリックします。

2013年2月

Copyright© FUJITSU LIMITED 2011-2013